

縦軸 vs 横軸 ～ バランスを保つ ～

2023 年 5 月 24 日筆者は、順天堂大学保健医療学部 診療放射線学科の 2 年生の『病理学概論』(13:10～14:40)と『がん医療科学』(14:50～16:20)の講義を担当した。講義『病理学概論』では、教科書『カラーで学べる病理学』を用いて、第 4 章【『循環障害』、第 5 章『炎症』】を音読しながら進めた。『がん医療科学』では、筆者の『がん細胞から、学んだ生き方 ～ 「ほっとけ 気にするな」のがん哲学』の第 4 章の【『がん哲学』での『言葉の処方箋』】を音読しながら進めた。

筆者が第 3 代目代表の『南原繁研究会(第 226 回)』(18:30～21:00)に Zoom 参加した。『日本の近現代史における南原繁』&『回想の南原繁』&『矢内原忠雄』は大変勉強なった(画像)。筆者は【『内村鑑三 & 矢内原忠雄 = 縦軸 vs 新渡戸稲造 & 南原繁 = 横軸』ですね！ 同心円でなく楕円形(2つの中心点)で、バランスが保たれていましたね！ 生命現象の如く『交感神経 vs 副交感神経』ですね！ また長与又郎(1878-1941)も話題になったので、【長与又郎は、医師で病理学教授でしたね！ 日本癌学会も創設しましたね！】と語った。筆者は、2018 年日本癌学会から『長与又郎賞』を授与されたのが、今回 鮮明に思い出された。

5 月 25 日は、【『がん哲学外来@川越 のぞみカフェ』開設 8 周年記念シンポジウム『がんと生きる』がん哲学外来発起人 樋野興夫氏に聞く】に赴く(画像)

『がん哲学外来の絶対性大原理』

愛がなければ全ては無意味

『がん哲学外来の真髄』

(1) 愛に溢れた雰囲気

(2) 静かな口調

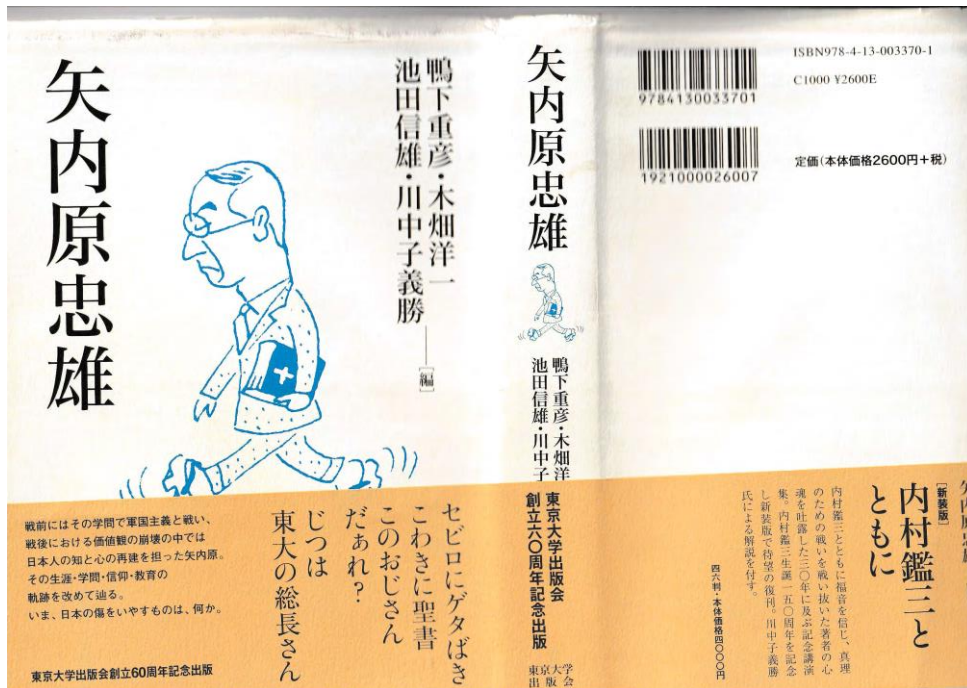
(3) にもかかわらず

『がん哲学外来の心得』

(1) 仮面を外し、心の垣根をとる

(2) 秘密を守る、リラックスした時間を過ごす

(3) 正直になる、積極的に人々に仕える



がん哲学外来@川越 のぞみカフェ

開設8周年 記念シンポジウム

「がんと生きる」

がん哲学外来発起人 樋野興夫氏に聞く

日時 2023年 5月25日(木)

14:00-16:30



二人に一人ががんとと言われる今、最先端の治療は生きる可能性をもたらしています。だからこそ、患者自身も、家族もこのカフェを始めた医師に聞きたいことがあります。対面とオンラインのこの機会にご期待ください。



ゲスト **樋野興夫**

島根県生まれ。米国アインシュタイン医学大学肝臓研究センター、米国フォクスチューズがんセンター、癌研究所実験病理部長を経て、現在順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長、恵泉女学園理事長、一般社団法人がん哲学外来理事長。著書『いい覚悟で生きる』、『がんばりすぎない、悲しみすぎない』、『人の心に贈り物を残していく』、『「今日」という日の花を摘む』他。

★樋野先生との面談もあります。申込み（対面かzoomか明記下さい）先着4名

会場 **川越のぞみ教会**（駐車場は十分あります）

※西武線本川越駅東口ファミマ前（13:25）及び川越駅東口アトレ裏一方通行出口付近（13:35）から送迎バスが出ます。要予約

※路線バスご利用の場合は、川越駅東口7番バス乗り場乗車
本川越駅の場合は、5番乗り場「埼玉医大方面行き」乗車
「四ツ谷入口」または「伊佐沼入口」で下車

- 参加費：無料 自由カンパはあります。対面参加は人数を制限させていただきます)
- 申し込み（メールまたはファックスで/裏面にあります）
FAX 049-299-4777 ※締め切り 5/20(土)
メール kawagoenozomichurch@gmail.com
zoom 参加希望者には URL をメールでお知らせします。
- 主催： **がん哲学外来@川越 のぞみカフェ**
〒350-0854 埼玉県川越市寺井 240-1
TEL / FAX 049-299-4777 ホームページ <http://www.21nozomi.com>



■ 後援 一般社団法人がん哲学外来 ホームページ <http://www.gantetsugaku.org>